



多文化共生セミナー

# 誰ひとり取り残さない災害対応

災害発生時、多様性への配慮は後回しになってしまい、言葉や慣習などの違う外国人は支援から取り残されてしまうおそれがあります。

本セミナーで被災時に外国人が直面する課題や、実際にどのような支援活動が行われたのかについて知り、誰も取り残されない災害対応をめざして、私たちができることは何かを皆さんで考えてみませんか。

日時

12月11日(土)

13:30~15:30

対象

災害時外国人支援ボランティア

外国人住民との多文化共生に関心のある方

定員

100名

形式

オンライン(Zoom)



参加費

無料

申込み

QRコード、またはURLから  
オンラインフォームにご入力ください。



<https://bit.ly/3GmaraC>



11月30日(火)締め切り



講師

一般財団法人ダイバーシティ研究所

代表理事 田村 太郎 氏

阪神・淡路大震災で外国人被災者支援や復興まちづくりに非営利・民間の立場から携わる。多文化共生センター代表や自治体国際化協会参事等を経て、07年1月にダイバーシティ研究所を設立。代表として、CSRや自治体施策を通じたダイバーシティ推進やソーシャル・ビジネスによる課題解決、東日本大震災や熊本地震の被災地支援に取り組む。明治大学大学院兼任講師。

主催  
問合せ先

公益財団法人ひろしま国際センター(担当:倉本, 平田)

☎ 082-541-3777

✉ hic25@hiroshima-ic.or.jp